

都市計画マスタープランの進捗状況（令和２年度～６年度）

１ 概要

- ・都市づくりの将来像の実現に向けて、220 の取組を実施しています。
- ・都市計画マスタープランが策定されてから５年間の取組状況は、全体の 97.3%（214 の取組）が順調に進捗しています。
- ・進捗の遅れている取組は改善策を検討し、全ての取組が目標を達成できるよう実施していきます。

２ 取組の進捗状況（分野別方針ごと）

分野	区分	事業数	取組数 a	達成度 (b+c)/a	取組の進捗状況			
					完了 b	目標どおり c	遅れ	今後検討
土地利用計画	市全体の土地利用	9	6	100.0%	0	6	0	3
	まちなか商業地・沿道商業地の土地利用	7	6	100.0%	0	6	0	1
	住宅市街地・市街地縁辺部・集落の土地利用	8	8	100.0%	0	8	0	0
	工業用地の土地利用	4	4	75.0%	0	3	1	0
	農地・自然地の土地利用	5	5	80.0%	0	4	1	0
都市基盤計画	道路・交通環境	32	22	95.5%	1	20	1	10
	公園・レクリエーション施設	14	12	100.0%	0	12	0	2
	下水道・水環境基盤	10	9	100.0%	0	9	0	1
	公共建築物	5	5	100.0%	0	5	0	0
	防災対策	40	38	94.7%	6	30	2	2
都市環境計画	住宅支援	5	5	100.0%	0	5	0	0
	市街地の緑化、自然共生	30	28	96.4%	0	27	1	2
	環境負荷低減の取組	11	11	100.0%	0	11	0	0
	景観形成	60	51	100.0%	0	51	0	9
	市民との共創による都市経営体制の構築	12	10	100.0%	0	10	0	2
合計		252	220	97.3%	7	207	6	32

※今後検討となっている取組は、「取組数」から除く

進捗状況	取組数	割合
目標を達成（完了）	7	3.2 %
目標どおり進捗	207	94.1 %
目標の達成が遅れている	6	2.7 %
合計	220	100.0 %

3 目標の達成が遅れている取組

分野・区分	取組内容	今後の対応
土地利用計画 工業用地の土地利用	企業立地推進事業	工業団地の建設など、複数の製造業者が集積することで効率的な生産活動を可能とし、地域の製造品出荷額の向上に貢献する施策の実施を目指す。
土地利用計画 農地・自然地の土地利用	農用地等保全整備計画	農業の振興と生産性の向上を図るため、国の施策の動向を注視するとともに農用地を確保し、生産基盤の維持・保全を図る。
都市基盤計画 道路・交通環境	広域幹線道路 （岳南北部地区 幹線道路）整備 事業	国庫交付金の減額により、進捗が遅れが生じている。交付金の追加要望等を積極的に行う。また、交付金以外の財源確保を検討するとともに、達成時期の見直しについて検討する。
都市基盤計画 防災対策	緊急輸送路・避難路上の橋梁の 整備・耐震化	橋梁の耐震化事業の進捗が遅れが生じていることから、財源の確保について検討するとともに、達成時期の見直しについて検討する。
都市基盤計画 防災対策	山地災害防止及び 土壌保全機能 維持増進森林に おける森林整備 ・保全の取組	国・県の補助事業や、森林環境譲与税の活用により、目標値を達成できるよう森林整備事業を推進する。
都市環境計画 市街地の緑化、自然共生	間伐実施面積	国・県の補助事業や、森林環境譲与税の活用により、目標値を達成できるよう森林整備事業を推進する。